

2020年11月6日
FCA ジャパン株式会社

PRESS RELEASE

FCA ジャパン 10月として最高台数を記録

- FCA ジャパン 4 ブランド合計の販売台数は 2,430 台 (対前年比 185%)
- ジープ、フィアット、アバルトはいずれも 10 月としては過去最高
- フィアットは 2019 年の約 2 倍の 599 台を販売

FCA ジャパン株式会社 (本社：東京都港区、社長：ポントス・ヘグストロム) では、取り扱いブランドであるジープ、フィアット、アバルト、アルファロメオの 10 月の合計販売台数が 2,430 台となり、10 月として過去最高を更新しました。1 月から 10 月までの累計販売台数は 19,244 台、対前年比 92% となり、純輸入車市場が対前年比 83% にとどまる中健闘しています。

ブランド	2020 年 10 月 販売台数	対前年比	2020 年 1-10 月 累計販売台数	対前年比
Jeep	1,439 台	182%	10,975 台	98%
FIAT	599 台	197%	4,653 台	91%
ABARTH	213 台	182%	2,231 台	89%
Alfa Romeo	179 台	176%	995 台	49%
4 ブランド合計	2,430 台	185%	19,244 台	92%

FCA ジャパン代表取締役社長兼 CEO のポントス・ヘグストロムは、10 月の好業績について次のようにコメントしています。

「10 月に過去最高を更新できたことは、FCA ジャパンのみならず、新型コロナウイルス感染症への万全の対策を取りながら、魅力的な商品をスキップローンという魅力的な金融商品と併せて提供している FCA ジャパン正規ディーラーも大いに喜んでます。コロナ感染症の影響の中、FCA ジャパン正規ディーラーの皆様はブランド体験のための投資を継続くださり、1 月から現在までに、累計で 23 拠点もの新 CI ショールームを改設もしくは新設いただきました。安全で使い勝手の良いモビリティとしての自家用車の再評価に伴い、ショールームへの来店客は増加傾向にあります。FCA のジープ、フィアット、アバルト、アルファロメオは全てその恩恵に浴しており、第 4 四半期を力強いスタートで始めることができました。特に、発表間もない FCA ジャパン初の電動化モデル、ジープレネゲード 4xe (フォーバイイー) にも強い関心が寄せられ、多くのお問い合わせをいただいているのは誠に心強い限りです。FCA ジャパンの自助努力と施策でこのトレンドをさらに加速させれば、今年 1 年も力強い結果で締めくくることができると確信しています」

